

令和2年5月22日

保護者の皆様へ

愛知県立稲沢高等学校
校長 山本 真由美

学校再開後の新型コロナウイルス感染症への対応について

向暑の候 ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは本校の教育活動に格別の御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、県教育委員会から3密を回避する工夫とソーシャルディスタンスを徹底しながら、教育活動を再開する旨の通知がきました。つきましては、本校では当面の間、下記のとおり対応しますので、取組への御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

記

1 朝のS T時

- (1) 検温、健康状態の確認を行う。
- (2) マスク着用を徹底する。

2 授業中

- (1) 常に換気をして、マスク着用を徹底する。
- (2) 配布物は担当職員が一人ずつ配布する。
- (3) 座席をできるだけ離し、間近での会話や発声を行う授業では十分な対策を行う。また、最前列と教卓の間隔もあける。
- (4) 体育の授業では、密集せず距離を取った運動を行い、集合・整列する場面をできる限り少なくする。また、授業前後の更衣後は、必ず手洗いを徹底する。体操服は持ち帰り、洗濯をして清潔に保つように促す。
- (5) 実習を伴う授業等は、体育と同様の対応を行う。また、共用の教材・教具・機器や設備などを清潔に保ち、使用後は手洗いを徹底する。
- (6) 調理実習では、1つの調理台につき2名以内で行い、食事の際は対面にならないようにする。

3 昼食時

- (1) 放送による注意喚起（教室の換気・手を洗ってから食べる・密集しない等）をする。
- (2) 飲食は必ず教室で行い、飲み回し等をしないよう注意喚起する。

4 部活動

- (1) 十分な準備運動を行うとともに、身体に過度な負担がかかる運動を避けるなど、怪我の防止に努める。
- (2) 屋内で実施する部活動については、こまめな換気を行う。
- (3) 手洗いとうがいを徹底し、手で顔を触らないように注意喚起する。
- (4) 活動時間は、長くとも平日2時間程度、週休日は3時間程度とし、顧問の指導下において取り組む。

5 下校後

教室、手すり等の消毒を行う。

連絡先 教頭 福地
TEL 0587-32-3168